

事業番号	05 02 32	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	看護職員修学資金貸与事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・局・室	医療推進課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6－1 健康で長生きできる地域づくり 3 医療従事者の養成・確保		実施期間	S37 ～		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	修学資金の貸与により、看護職員の県内中小医療施設への就業を促進する。 成果目標：人口10万人あたりの就業看護職員数 1, 261.2人 (H24) →1, 326.7人 (H29)					
現状（予算編成時）	毎年約200名に貸与を行っており、卒業者の70%～80%程度が返還免除対象施設（県内中小規模医療機関等）に就業している。 平成26年末の人口10万人あたりの就業看護職員数は1, 329.6人（全国1, 187.7人）と全国を上回っているが、二次医療圏毎には地域間の偏在が見られる。超高齢社会を迎え、地域医療の安定供給のために看護職員の確保や看護の質の向上は大きな課題となっている。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】			
	県民との協働による実施：実施は困難		・看護師等の人材確保の促進に関する法律 ・長野県看護職員修学資金貸与規程			
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)					
	○ 新規貸与者数75名 ○ 貸与者のうち返還免除対象施設への就業率75%					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29
				(当初)	(決算)	(当初)
	看護職員修学資金貸付事業	貸付金	看護師等養成施設に在学中の者で、免許取得後、直ちに県内中小医療機関等に就業する意志を有するものに貸与	80,340	77,920	78,411
			合計	80,340	77,920	78,411

事業コスト	区 分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算		78,708	80,340	78,411				目標	成果	達成状況	
		補正予算					新規貸与者数	86名	75名	75名	77名	達成	一
		合計(A)		78,708	80,340	78,411							
	Aの財源	一般財源		59,508	59,840	57,011	返還免除対象施設 就業率	80%	75%	75%	82%	達成	一
		県 債											
		国庫支出金											
		その他		19,200	20,500	21,400							
	決 算 額(B)			73,362	77,920								
	概 算 人件費	職員数(人)		0.20	0.20	0.20							
		概算人件費 (C)		1,655	1,583	1,583							
概算事業費(B(A)+C)			75,017	79,503	79,994								

目標に対する成果の状況	養成所への丁寧な概要説明により、新規貸与については前年度より2名多い77名に行い、返還免除対象施設就業率については卒業生73名中60名が免除対象施設に就業し、県内中小医療施設への就業を促進した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	現状では、看護職員が不足しており、引き続き修学資金貸与による中小医療機関への就業の促進が必要である。